

## RobecoSAM 社の「Sustainability Yearbook 2018」

### “Yearbook Member” に3年連続で選定

ナブテスコ株式会社（本社：東京都千代田区、社長：寺本克弘）は、社会的責任投資における代表的な調査会社であるRobecoSAM 社 が、経済・環境・社会の側面における取り組みや情報開示に優れた企業を選定する「Sustainability Yearbook 2018<sup>\*</sup>」の“Yearbook Member” に3年連続で選定・掲載されましたのでお知らせします。

RobecoSAM 社は、全世界で60業種、2,479の企業を対象に、上位15%の企業を「The Sustainability Yearbook 2018」に選定、478社（うち日本企業51社）が掲載されています。この中で、機械セクター（Machinery and Electrical Equipment）では16社が選定され、うちアジア企業は3社、日本からは2社が選定されました。

当社は、「独創的なモーションコントロール技術で移動・生活空間に安全・安心・快適を提供する」を企業理念に、人々の暮らしを支える社会基盤を構築する重要な製品を提供しています。S&P Dow Jones Indices 社とRobecoSAM 社が提供するESG指標である「Dow Jones Sustainability Indices (DJSI)」の「World Index」に継続的に選定されるなど、ESG（環境・社会・ガバナンス）情報の発信強化に取り組んでいます。この度の選定についても、当社の一連の活動が高く評価されたものと認識しています。

今後も、CSR基本方針に則り、「ナブテスコ ウェイ」の実践を通じて、「経営の透明性の確保」と「安全・安心・快適の提供」に取り組み、環境・社会の諸課題の解決に体系的に取り組み、SDGsの達成に貢献するとともに、持続的な企業価値の向上を追求してまいります。

以上

※Sustainability Yearbookウェブサイトへのリンク

<http://yearbook.robecosam.com/>